

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設及び廃棄物管理施設の設工認に関する面談」

2. 日時：令和6年2月29日(木) 13時30分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、山口係員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他7名

三菱重工業株式会社

原子力セグメント 安全高度化対策推進部 主幹プロジェクト統括名

5. 要旨

日本原燃株式会社から、設工認申請に係る対応に関して、対応方針等を主体的に検討するステアリングチームとしての取組状況等について聴取した。

原子力規制庁(以下「規制庁」という。)から、ステアリングチームは、法令、許可事項、施設・設備の設計方針、設計条件等、言い換えると、設計のためのルールを明確にし、そのルールを規制庁と認識共有した上で、作業者等に展開し、そのルールに基づいているかを常に確認しながら仕事を行うことが重要である旨伝えた。

6. その他

提出資料

なし